

講演を募集します

2013年真空・表面科学合同講演会
第33回表面科学学術講演会
第54回真空に関する連合講演会

講演募集

表面科学学術講演会では、表面科学とそれに密接に関係した諸分野について重要な問題を取り上げて討議して参りました。第33回学術講演会は、日本真空学会「第54回真空に関する連合講演会」との合同講演会として、つくば国際会議場にて2013年11月26日(火)～28日(木)の会期で開催いたします。本合同講演会を開催するにあたり、**表面科学会の9分類と真空学会の9分野について一般講演の募集**を行います。多数の方々のご参加をお願い申し上げます。

《表面科学》 講演分類：

1. 表面物性
2. 表面反応
3. 表面構造作製技術
4. 表面構造・表面物性評価技術
5. 半導体
6. 低次元・ナノ物質
7. ソフトマター
8. 環境・エネルギー
9. その他

《真空》 一般講演分野：

真空科学・工学、表面工学、表面科学、応用表面科学、薄膜、プラズマ科学、ナノ構造、電子材料・プロセス、その他

(網掛けの分類/分野で、真空・表面科学合同セッションを一部予定しています。各分類/分野のキーワードは、表面<http://www.sssj.org>、真空<http://www.vacuum-jp.org>でご確認ください。また、プログラム構成の都合により、応募した分類、分野以外での講演になることがあります。)

合同基調講演

青野 正和(物材機構)

「Nanoarchitectonics: Basic Concepts and Recent Topics」

Tae Won Kang (Dongguk University)

「Quantum Functional Semiconductors Material and Devices: New Capability and Advanced Concept Elements of Nano Rods (仮)」

合同シンポジウム

シンポジウム1 「エネルギー問題と真空・表面科学」

シンポジウム2 「KVS-VSJ-SSSJ シンポ Joint symposium "Present Status and Issues in the Standardization for Vacuum and Surface Science and Technology"」

シンポジウム3 「グラフェン応用デバイスの新展開」

シンポジウム4 「有機薄膜・デバイス技術の今後の課題と展望—分子合成から新デバイスまで」

《真空・表面科学》 招待講演

虻川 匡司(東北大) 「ワイゼンベルグ RHEED による表面構造解析」

《表面科学》 招待講演

南谷 英美(理研) 「吸着原子・分子の対称性が生み出す新奇な近藤効果」

内橋 隆(物材機構) 「シリコン表面超構造の超伝導—表面科学と低温物性のクロスオーバー」

富永 淳二(産総研) 「非磁性相変化メモリー材料からの電場誘起巨大磁気抵抗」

酒巻真粧子(KEK-PF) 「FeNi 多層膜における各層の構造と磁気異方性の観察と制御」

《表面科学》 シンポジウム

「界面を計測する和周波分光の新機軸」

《真空》 特別講演

盛谷 浩右(兵庫県立大) 「ガスクラスターイオンビームの二次イオン質量分析法(SIMS)への応用 (仮)」

小川 真一(産総研) 「ヘリウムイオン顕微鏡技術の現状：何がどう見え、何ができるか？ (仮)」

藤田武志氏(東北大) 「電子顕微鏡法によるナノポーラス金属表面触媒反応機構のその場観察」

秋山 守人(産総研) 「薄型のアコースティックエミッション(AE)センサによる異常放電の検知」

黒田 聖治(物材機構) 「溶かさない溶射 -ウォームスプレー法の原理と応用- (仮)」

長嶋 泰之(東理大理) 「金属表面からのポジトロニウム負イオンの放出」

明渡 純(産総研) 「セラミックス微粒子の常温衝撃子現象とエアロゾルデポジション(AD)法(仮)」

Pedro Costa Pinto (CERN) 「Carbon and NEG Coatings on Accelerator Beam Tubes」

真空・表面科学機器展示会 11月26日(火)、27日(水)に真空・表面科学機器展示会を同時開催します。ぜひお立ち寄りください。出展をご希望の方は、別途ご案内をご覧ください。

主催：(公社)日本表面科学会, (一社)日本真空学会
 協賛：応用物理学会, 日本物理学会, 日本セラミックス協会, 電子情報通信学会, 電気学会, 電気化学会,
 (交渉中)日本顕微鏡学会, 精密工学会, 日本材料学会, 粉体工学会, 日本機械学会, 触媒学会, 高分子学会,
 日本材料科学会, 化学工学会, 日本油化学会, 表面技術協会, 映像情報メディア学会, 軽金属学会,
 ナノ学会, 日本金属学会, 日本分析化学会, 腐食防食協会, 日本質量分析学会, 粉体粉末冶金協会,
 日本結晶学会, 日本結晶成長学会, 原子衝突学会, 日本半導体製造装置協会, 日本チタン協会,
 日本磁気学会, 日本加速器学会, 日本原子力学会, 日本真空工業会, 日本トライブロマー学会, 日本化学会
 低温工学・超電導学会, プラズマ・核融合学会, 日本鉄鋼協会, 日本放射光学会, 日本分光学会,

会期：平成25年11月26日(火)～28日(木)

場所：つくば国際会議場(〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-20-3, TEL:029-861-0001)

講演発表者の資格：日本表面科学会会員(正会員, 学生会員, 賛助会員・維持会員の所属会社員), 日本真空学会会員(個人会員, 法人会員に属する個人, 学生会員)に限ります。

講演時間：口頭発表は1件につき15分(講演10分+討論5分)(原則として液晶プロジェクター)。
 ポスターセッションは120分程度。

参加申込：当日受け付けます。

参加費：当日申し受けます。(要旨集代を含む)

一般	日本表面科学会正会員, 維持会員・賛助会員の所属会社員 日本真空学会個人会員および法人会員に属する個人	6,000円
	協賛学協会会員	7,000円
	非会員	8,000円
学生	日本表面科学会, 日本真空学会	3,000円
	協賛学協会の学生会員, 非会員	5,000円

講演申込期間：平成25年7月8日(月)9:00～8月2日(金)17:00

要旨集原稿受付期間：平成25年9月9日(月)9:00～9月27日(金)17:00(予定)

講演申込方法：本学会ホームページ(<http://www.sssj.org>)から“学術講演会発表申し込み”を選択し,
 詳細な説明をご覧頂いた後, 手順に従って必要事項を記入しお申し込み下さい。要旨集
 原稿(A4判1/2頁, PDFファイル)の作成要領は, 後日ホームページおよびE-mailでお
 知らせします。

問い合わせ先：〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-13 本郷コーポレイション402

公益社団法人日本表面科学会 事務局

TEL:03-3812-0266 FAX:03-3812-2897 E-mail:taikail3@sssji.org

ホームページ：<http://www.sssj.org>

会誌《表面科学》または英文電子ジャーナル《e-JSSNT》への投稿のお勧め

表面科学学術講演会で発表された論文は, 日頃学会内外の方々から強い関心が寄せられています。本
 学会では, これらの内容をさらに充実させるため, 《表面科学》講演分類での講演の方々に, 《表面科
 学》誌, または, 英文電子ジャーナル《e-Journal of Surface Science and Nanotechnology (e-JSSNT)》
 誌への投稿をお勧めしています。下表の形式でご投稿下さい。なお, 《真空》一般講演分野での講演の
 方は, 《Journal of the Vacuum Society of Japan (JVSJ)》誌(<http://www.vacuum.jp.org>)へ, 合同セ
 ッションでの講演の方は, 《表面科学》誌, 《e-JSSNT》, 《JVSJ》誌いずれかを選択してご投稿下さい。

	会誌《表面科学》にご投稿の場合	《e-JSSNT》にご投稿の場合
原稿の種類	1)原著論文：刷り上がり6頁以内, 2)ノ ート：2頁以内, 和文・英文可。テンブ レート, 投稿規程は以下をご覧下さい。 http://www.sssj.org/jsssj/	1)原著論文 (Regular Paper, Technical Note) でも Review Paper でも可。 英文のみ。原稿の長さ制限なし。スタイル等 は, http://www.sssj.org/ejssnt をご覧下さい。
投稿の締切	2014年2月15日(土)	随時受け付け。閲読後, すみやかに出版公開。

問い合わせ先：〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-13 本郷コーポレイション402

(公社)日本表面科学会編集委員会

TEL:03-3812-0266 FAX:03-3812-2897